

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

2024年10月16日 更新

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2024年10月9日	24a00044000000	全世界（広域）気候変動対策に貢献する都市計画マスタープランのあり方にかかる研究（プロジェクト研究）	社会基盤部都市・地域開発グループ	公示情報・調達予定、共に掲載みつけられず、今後の御予定をお聞きしたく存じます。	本案件は11/13に公示日が移動となりました。	2024年10月16日
2024年10月16日	24a00629000000	タジキスタン国スモールビジネス・インキュベーション・プロジェクト（QCBS-ランプサム型）	経済開発部民間セクター開発グループ	申請資格について教えてください。企業だけではなく、大学や一般財団法人でも良いか？	競争参加資格に関しては、「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」別添12、1. 競争参加資格の項目をご確認ください。 ご参考： <a href="https://www.jica.go.jp/Resource/announce/manual/guideline/consultant/g1krjk0000006cf5-att/proposal_guidelines.pdf">https://www.jica.go.jp/Resource/announce/manual/guideline/consultant/g1krjk0000006cf5-att/proposal_guidelines.pdf</a>	2024年10月9日
2024年10月16日	24a00629000000	タジキスタン国スモールビジネス・インキュベーション・プロジェクト（QCBS-ランプサム型）	経済開発部民間セクター開発グループ	複数の会社や組織で参加する共同提案でも良いか？	現時点では共同企業体の結成を認める予定です。よって、複数の共同企業体での提案は可能です。 なお、協働企業体結成の留意事項は「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」をご確認ください。 ご参考： <a href="https://www.jica.go.jp/Resource/announce/manual/guideline/consultant/g1krjk0000006cf5-att/proposal_guidelines.pdf">https://www.jica.go.jp/Resource/announce/manual/guideline/consultant/g1krjk0000006cf5-att/proposal_guidelines.pdf</a>	2024年10月9日
2024年10月23日	24a00573000000	イラク国上下水道開発計画に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型）	中東・欧州部中東第二課	本調査では審査資料の作成は想定されていますでしょうか。	本調査においては、新規円借款事業の検討に向けた準備資料を作成いただく想定しております。	2024年10月9日
2024年10月23日	24a00573000000	イラク国上下水道開発計画に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型）	中東・欧州部中東第二課	「宿泊料については、一律31000円／泊として計上してください。」とありますが、見積書にはそのように計上しておくものの実際の業務にあたっては31000円／泊を上回ることが予想できるため、実費精算をご検討いただけないでしょうか。	経理処理ガイドライン（2024年10月版）の別添資料3：特別宿泊料単価表にて「領収書による実費精算」と記載のある国のみ、実費精算の対象となります。 <a href="https://www.jica.go.jp/about/announce/manual/guideline/consultant/n_files/guideline_2410.pdf">https://www.jica.go.jp/about/announce/manual/guideline/consultant/n_files/guideline_2410.pdf</a> また、事務所が指定する宿泊施設のみ宿泊可能となりますので、公示でのご確認をお願いします。	2024年10月9日
2024年10月23日	24a00573000000	イラク国上下水道開発計画に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型）	中東・欧州部中東第二課	イラク全土において、日本人専門家の危険レベル4地域への立ち入りは禁止されているかと存じますが、将来の案件形成を勘案した場合、バグダッドを除いたその他のレベル4地域を調査対象外にするのか、教えていただけないでしょうか。 また、本案件において、日本人専門家のレベル3地域への立ち入りは許可されるのかも併せて教えていただけないでしょうか。	調査対象地域はイラク全土としていますが、将来の案件形成を見据えた優先事業地域を絞り込む際のクライテリアの一つとして治安状況も含める想定です。また、日本人専門家の渡航可能地域については、外務省の渡航安全情報やJICA国別安全対策措置に基づきます。以下ご参照ください。 <a href="https://www.jica.go.jp/about/organization/safety/rule.html">https://www.jica.go.jp/about/organization/safety/rule.html</a>	2024年10月9日
2024年10月23日	24a00573000000	イラク国上下水道開発計画に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型）	中東・欧州部中東第二課	本調査における重点地域はありますか。	重点地域は設定しておらず、調査対象地域はイラク全土を想定しておりますが、調査の中で評価クライテリアを設定し、それに基づく評価を通して、優先事業地域を絞り込む想定です。	2024年10月9日
2024年10月23日	24a00573000000	イラク国上下水道開発計画に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型）	中東・欧州部中東第二課	現地調査につきまして、想定場所と想定回数、各現地調査の想定期間をお教えてください。	想定場所は調査対象地域としてイラク全土としておりますが、上記の通り優先対象地域を絞り込む想定です。渡航回数は全16回を目途として想定しております。各現地調査の想定期間については、想定人月数を目途にプロポーザルにてご提案願います。	2024年10月9日
2024年10月23日	24a00573000000	イラク国上下水道開発計画に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】（QCBS-ランプサム型）	中東・欧州部中東第二課	イラク側との協議や情報の整理等を周辺第3国で行うことを想定されていますでしょうか。	現時点ではイラク側との協議や情報の整理等を周辺第3国で行うことは想定しておりません。	2024年10月9日
2024年10月16日	24a00666000000	全世界（広域）全世界障害者就労案件レビュー調査	人間開発部高等教育・社会保障グループ	本調査の対象案件を実施中です。本調査の実施期間と、同案件の契約期間が一部重複していますが、応礼することに問題はないでしょうか。	本調査の対象案件の受注者が応礼することが利益相反に当たらないか、公示で示しますのでご確認ください。	2024年10月9日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2024年10月16日	24a00666000000	全世界（広域）全世界障害者就労案件レビュー調査	人間開発部高等教育・社会保障グループ	プレ公示では対象案件が4件となっていますが、マレーシアではフェーズ1と2が実施され、モンゴルでも同様にフェーズ1と2が実施されたと理解しています。したがって、対象案件は合計6件になると認識しています。この理解で間違いありませんでしょうか？	ご理解のとおり、マレーシア案件はフェーズ1とフェーズ2がありますので、そこで2件となります。他方、モンゴル案件はフェーズ1では障害者就労に関する活動は行っていませんので、フェーズ2である「障害者就労支援制度構築プロジェクト」のみが対象となります。なお、マレーシアにつきましては、障害者の社会参加支援サービスプロジェクトの前の案件（障害者福祉プログラム強化のための能力向上計画プロジェクト（協力期間：2004年12月～2008年7月））から障害者就労が始まっていることから、こちらも対象案件にする方向で検討しておりますので、全部で6案件になる方向です。	2024年9月20日